

たかおかえきしゅうへん

# 高岡駅周辺地区

(富山県高岡市)

- 計画期間 平成18年度～平成22年度
- 面積 320ha
- 交付対象事業費 1,624.8百万円
- 市人口 166,641人

## ポイント

- ・安心・安全・快適な交通結節機能の強化
- ・伝統とにぎわいのある中心市街地の形成

## 地区概要

交通広場、駐輪場、駐車場整備等の基幹事業と中心商店街活性化のための調査検討を行うことにより、交通結節機能の強化や、街中の賑わいの再生を図る。

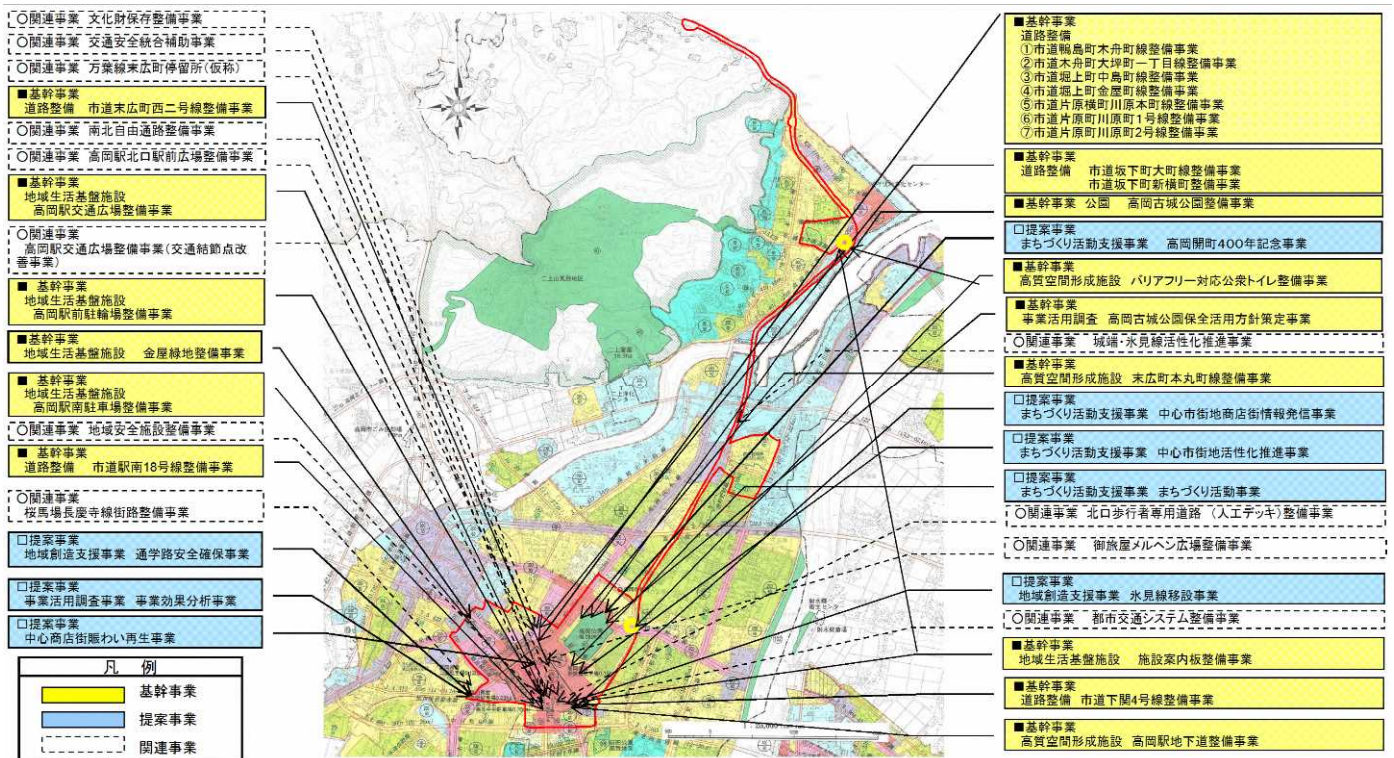
**目標** 交通結節機能の強化、賑わいのある中心市街地の形成により、伝統を生かした賑わいのある中心市街地の形成を図る。

**指標** 交通結節機能の強化、賑わいのある中心市街地の形成を目指し、公共交通利用者数、地域来訪者数を指標に設定する。

指標	従前値	基準年度		目標値	実績値	基準年度
ウイング・ウイング前広場のイベント参加者数	70,000人/年	(H16)	→	90,000人/年	92,200人/年	(H22)
公共交通利用者数	162,840人/年	(H16)	→	170,000人/年	143,321人/年	(H22)
地域来訪者	1,077,484人/年	(H16)	→	800,000人/年	813,932人/年	(H22)

## 事業内容

基幹事業 (1,289百万円) → 道路(幅員3m~14m、延長2,015m)、高岡古城公園(210,500㎡)、駐車場(1カ所、1,540㎡)、自転車駐車場(1カ所、780㎡)、観光案内板(39カ所)等  
 提案事業(335.8百万円) → 中心市街地商店街情報発信事業、中心市街地活性化推進事業等



## 地区の現況と課題

本地区は、JR 高岡駅及びその周辺に位置する地区であり、高岡駅は、JR 北陸本線、氷見線、城端線、路面電車万葉線が乗り入れる富山県西部の広域的な交通拠点となっている。また、地区内には御旅屋通り商店街、高の宮通り商店街、末広通り商店街などの商業施設が集積するとともに、高岡古城公園、高岡大仏など観光スポットも多くある。しかし、一方では、地区内人口の高齢化や減少などの問題や、郊外部への大規模商業施設の立地に伴う商店街の衰退などが課題となっている。

また、北陸新幹線新駅が、高岡駅から南へ 1.5 km の位置において整備予定であり、高岡駅と新駅との連携の強化が課題となっている。



▲ 整備前の高岡駅・北口駅前広場

## 提案事業の特徴

### 中心市街地活性化推進事業

中心商店街（坂下町）のまちづくり計画を策定する。

### 中心市街地商店街情報発信事業

中心市街地の情報について、携帯電話に対応したホームページを作成する。

### まちづくり活動事業

中心市街地の閑散期において回遊性を創出する実証実験を行うことにより、中心市街地の活性化策の検証を行う。

### 高岡古城公園保全・活用方針策定事業

高岡古城公園の保全・活用による整備の基本方針を策定する。



▲ 整備後の高岡駅・北口駅前広場

## 計画策定プロセス

### TMO との連携

中心市街地活性化基本計画を策定し、TMO（高岡町衆サロン）による、中心市街地活性化事業を推進している。



▲ 路面に改良が必要な整備前の古城公園の園路



▲ 整備後の古城公園の園路